

地方行政サービス改革の取組状況等(平成31年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
202088	長野県	小諸市	都市 I-1

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.5%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.6%
案内・受付			94.3%	91.4%
電話交換			93.8%	94.1%
公用車運転			90.0%	87.6%
し尿収集			97.8%	98.0%
一般ごみ収集			97.5%	97.3%
学校給食(調理)	○	当面は現状維持	66.1%	69.7%
学校給食(運搬)			93.3%	90.7%
学校用務員事務			30.3%	35.6%
水道メーター検針			100.0%	98.9%
道路維持補修・清掃等			97.4%	97.1%
ホームヘルパー派遣			98.8%	99.0%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.6%
ホームページ作成・運営			96.3%	97.2%
調査・集計			98.0%	96.2%

※平成31年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置

設置状況	設置済	➡	予定時期	-
------	-----	---	------	---

窓口業務の民間委託

委託状況		委託予定無し	
------	--	--------	--

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
12.5%	22.7%	13.2%	23.6%

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	➡	業務改革効果	
------	---	--------	--

(4)底層業務の集約化

実施状況	委託状況
実施予定無し	委託予定無し

対象部局				対象業務			
首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

【参考】

類似団体	
実施率	委託率
27.3%	2.3%
全国(市区町村分)	
実施率	委託率
28.9%	3.2%

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		業務改革効果	
------	--	--------	--

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	3	2	66.7%	直営で管理運営した方が低コストであるため。	0		30.7%	39.8%
競技場 (野球場、テニスコート等)	11	4	36.4%	直営で管理運営した方が低コストであるため。	0		42.5%	47.6%
プール	1	0	0.0%	直営で管理運営した方が低コストであるため。	0		49.7%	50.2%
海水浴場	0	0			0		8.6%	13.6%
宿泊休業施設 (ホテル、旅館等)	1	1	100.0%		0		89.7%	86.5%
休業施設 (公衆浴場、海・山の家等)	0	0			0		72.6%	76.0%
キャンプ場等	0	0			0		55.8%	58.1%
産業情報提供施設	0	0			0		81.3%	75.0%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		100.0%	64.2%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	52.0%
大規模公園	0	0			0		27.9%	42.6%
公営住宅	8	0	0.0%	長野県住宅供給公社へ管理代行業務を委託しているため。	0		9.3%	14.3%
駐車場	3	0	0.0%	直営で管理運営した方が低コストであるため。	0		22.6%	38.0%
大規模公園、斎場等	1	0	0.0%	研究中のため	0		15.2%	21.8%
図書館	1	0	0.0%	平成30年6月29日付で市立小諸図書館協議会から「運営業務に係る一部業務委託方式が望ましい」との答申を受け、平成31年度より一部業務委託を開始したため。	1	市立小諸図書館協議会から「館長は市の職員を充て、小諸市の責任において運営していくことが望ましい」との答申の付帯意見が出されたためこれを尊重している。	17.8%	19.4%
博物館 (美術館、科学館、歴史館、動物館等)	7	0	0.0%	博物館の管理運営のうち、施設管理については指定管理が可能と考えますが、施設規模が小さいため実質的には困難と考える。	6	各施設とも来館者の増加を図るため、各種展示会やイベントなどの企画運営を実施するなど、館や園の魅力発信に努めている。	29.6%	27.8%
公民館、市民会館	2	0	0.0%	生涯学習の拠点として事業や、各支所・分館活動との連携・指導、及び貸館など多岐にわたる業務の遂行には職員の配置が不可欠。指定管理も不可能ではないが、時間をかけ十分な検討を要する必要があるため。	2	事業の企画運営に係る部分の業務と、貸館に係る部分の業務を区別したうえで、指定管理の検討を進めたいと考えている。	16.5%	23.0%
文化会館	1	0	0.0%	文化センターは4施設複合館で、職員はすべての業務に当たっている。また、施設兼からも文化会館独自の指定管理への移行は困難と考えられる。公民館・こもろ女性の家と合わせた検討を要する必要があるため。	1	貸館に係る業務の指定管理は可能と考えるが、当館は4施設複合館で事務室が4館兼用であるため慎重も含めて検討したい。	43.1%	51.8%
合宿所、研修所等 (青少年の家を含む)	0	0			0		53.4%	48.0%
特別養護老人ホーム	0	0			0		64.7%	73.5%
介護支援センター	0	0			0		60.0%	50.4%
福祉・保健センター	1	1	100.0%		0		48.7%	53.2%
児童クラブ、学童館等	7	0	0.0%	コスト増が見込まれる	7	現時点では、コスト面からみて直営の方が安価で運営できると考えている。指定管理者制度等の導入は、今後も検討していく。	14.9%	23.0%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○		類型	実施時期	自治体クラウドへの移行時期	実施率(類似団体)		
			自治体クラウド				自治体クラウド	単独クラウド
			単独クラウド	平成30年度			28.1%	43.8%
実施予定			類型	実施予定時期		全国		
			自治体クラウド			自治体クラウド	単独クラウド	
			単独クラウド			28.9%	39.4%	
検討中			検討状況					
未実施			実施しない理由					

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定		策定予定時期	
【参考】						
類似団体		全国(市区町村分)				
策定割合		策定割合				
100.0%		99.8%				

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)					
作成済	○	→	作成予定		作成完了予定年度
【参考】					
類似団体		全国(市区町村分)			
作成割合		作成割合			
97.7%		94.8%			

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するよう要請されているが、当該調査における「作成済み」は、平成27年度から平成28年度までのいずれかの決算に係る財務書類を作成した団体をいう。